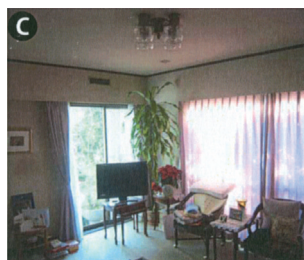
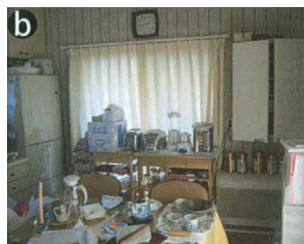
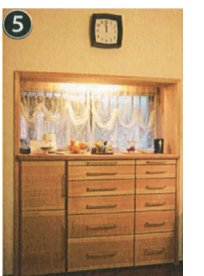


リフォーム前



リフォーム後



リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

- リフォームの動機：終の棲家として趣味を生かして生活を楽しむ。
- 設計施工の工夫点：LDK中心の生活を重視して建てられた2×4の住宅を、正式な茶事にも対応した露地をもつ茶室としての機能を高めるために、水屋、腰掛待合、磨き丸太の玄関庇を増築し、茶室内部は真行草に天井を張り込み、京間畳、太鼓襖、障子の石垣張など茶室建築の特徴を忠実に取り込みました。玄関、居間は寄付として、またキッチンが厨房として使用されるため、床は無垢の檜、壁は珪藻
- 土など国産の自然素材の使用にこだわりました。
- 施主の感想、満足度：クロスとフローリングの生活から、檜の床と畳、塗り壁の生活へ変わり、また露地としての庭の利用が生活をゆったりと感じさせてくれます。
- 茶室は四季の移ろいをよく感じることができます。
- 住宅の価値を向上させた内容：35年前の高度成長時代に造られた2×4の住宅が、日本の伝統文化を生かした住まいに再生され、家族の未来を育む住まいとしてこれからの半世紀を生きます。

性能向上の特性
耐久性、断熱性能、
室内空気環境、温熱環境

特に配慮した事項
内外壁改修部分の構造耐力。土台、床下部分、外壁構造部材の劣化の点検、改修。国産無垢材、自然素材の長所の活用。数寄屋建築のこだわり。

データ		データ	
所在地	神奈川県横浜市	築後年数	35年
該当工事面積	66.26 m ²	総工事床面積	108.08 m ²
居住者構成	15歳以上65歳未満：2人／65歳以上：1人／15歳未満：人／ペット：	該当部分工事費	1,630万円／総工事費 2,580万円
設計会社	(株) 森の恵	担当者	松永 賢司
施工会社	同上	担当者	同上

リフォーム前

リフォーム後



【改修前 1階平面図 S=1:200】



【改修後 1階平面図 S=1:200】